



# ふじみだい

## ふれあい運動会を終えて

～スローガン「レインボーサンスマイル」に向けて～

校長 山本 加奈代

5月下旬から、真夏のような強い日差しが照りつけています。この時期に、暑さ対策を考えなければならぬとは驚くばかりです。これから先が夏本番ですので、今後の暑さが気になるところです。

さて、5月25日（土）に行われた「ふれあい運動会」も子どもたちの安全を第一と考え、急ぎよ前々日にプログラムの変更や競技の取りやめ、教室での休憩を決め、各家庭にお知らせしました。おかげさまで当日は大きく体調を崩す児童もなく、予定していた競技も最後まで実施することができました。大変暑い一日でしたが、多くの保護者や地域の方々にご来校いただき、子どもたちも一段とはり切って取り組むことができました。ありがとうございました。



今年度は「レインボーサンスマイル」というスローガンを掲げ、運動会に参加する1～6年生の児童やご来賓の方々、保護者、地域の方々など、みんなが笑顔になってほしいと願いを込めて、実行委員が中心となって進めてきました。学年を表す7色の虹色がそれぞれ輝き、全力を尽くして競技をしたり、友達を応援したりする姿に、私は何度か胸が熱くなりました。どの児童からも最後まであきらめず一生懸命に取り組む気持ちが伝わり、見ている人の心を動かしました。今後は一人ひとりの頑張りをしっかりと振り返り、やり遂げることができたという自信につなげていきたいです。

閉会式での実行委員長のお言葉が印象に残りました。「ぼくは、1年生のころから6年生のリレーの選手に憧れて、ぼくが6年生になったらリレーのアンカーとして走りたいと思っていました。だから、ぼくの姿を見て（誰かが）憧れてくれたらうれしいです。」と。6年生のようになりたいと憧れ続け、目標を達成しようとする姿はすてきです。目標とする人が身近にいるということも、大変素晴らしいことです。改めて、富士見台小の運動会はいいなと感じました。

閉会式後には、PTA本部役員はじめ富士見台ウォーカーなど、多くの保護者の皆様にお力をお借りし、速やかに後片付けを行うことができました。ご協力に感謝申し上げます。

5月は、学援隊総会や学校運営協議会も行われました。学援隊の皆様には毎日登下校中の見守りを行っていただいております。今年度はさらに学援隊に登録をしてくださった方が増えました。学援隊のみなさんのお力に感謝するとともに、ぜひこれからは児童自身にも自分の安全を守るという意識をもたせていきたいです。いざという時の判断力、創造力は、日ごろから考える訓練を行っていないと身に付きません。引き続き、子どもたちの安全について学校でも指導を徹底してまいります。今後もよろしくお願ひいたします。